

# ゆうゆう通信

平成26年11月1日発行 第13号

発行 飯田市立病院介護老人保健施設  
ゆうゆう 広報委員会  
〒395-8503 飯田市上郷黒田341  
電話 53-6048 FAX 53-6047

## 夜間消防訓練を実施しました

事務長 土屋 寿憲

ゆうゆうでは、災害に対する予防訓練として、年二回消防防災・避難訓練を実施しています。

訓練は、消防火・介護保険法に基づき、昼間又は夜間の時間帯に火災が発生した場合を想定し、初期消火、通報、避難誘導及び運搬救護等の訓練を実施し、非常時における適切かつ迅速な対応により、利用者様の安全確保と施設の被害軽減を図ると共に、地元まちづくり委員会や近隣地域住民の皆様と協働して訓練を実施することで、災害時における地域との連携・協力関係を構築し、合わせて防火意識を喚起することを目的としています。

今回は、十月九日(木)、午後六時三十分から「二十二時ころ一階厨房から出火し、付近の壁や天井へ延焼する様相を呈している。」という想定で、夜間に飯田消防署の指導のもと下黒田南まちづくり委員会や近隣住民の皆様などのご協力をいただき実施しました。

こうした訓練は、色々と想定を変え工夫しながら毎年実施していますが、どうしても対応の手順や方法など一年たつと忘れてしまうこともあります。また、「現実の災害は、そう滅多に自分自身に降りかかってくることはない。」という根拠のない油断も生じてきます。

しかし、最近発生し多くの方が犠牲となった御嶽山の噴火の例でも分かりますように「災害は何時自分自身に降りかかってくるか分からないもの」との認識が必要であり、日頃から出来るだけの備えをしていくことがいかに大切であるか痛感させられます。

今回も、夜勤者の初期対応、消防署への通報、初期消火、利用者の避難誘導、職員の招集、応援者への対応、職員・応援者の安全確認など想定に基づき取り組みました。特に夜間に外避難階段を使つての訓練は初めてで、明かりの確保、安全の確保の面で不安もありましたが、地域の皆様のご協力をいただき、ほぼ計画通りの時間内に安全に避難誘導を行うことが出来ました。

終了後の講評の中で、消防署やまちづくり委員会の会長さんから、避難者は出来るだけ早く建物の外へ避難させること、火災の際は避難後部屋のドアを閉めること、ゆうゆうでは火よりも煙に注意が必要であること、設備だけではなく装備の充実も考えていくことも必要であること、そして何よりも火災を出さないことが第一であることなどのお話をいただきました。

今回も、大勢の地域の皆様や職員が参加しました。こうした地域の皆様や関係の皆様と連携した避難誘導等の実践を通じた体験が、職員一人一人の一朝有事の際に対する危機管理意識の醸成と、実際に火災が発生した場合の対応を身に着けるのに大変有意義なものになったと思います。

日頃からの介護サービスにおける安心安全は勿論のこと、いざという時にも、利用者様の皆様に安心して頂ける対応、体制は必要不可欠です。こうした実践的な訓練の積み重ねが大変に重要であると改めて認識しました。



## 敬老会を行いました

### 二階敬老会

九月十二日に敬老会が行われました。三階では各フロアに分かれ、事務長からの挨拶、ゆうゆうからの記念品の贈呈が行われました。その後、利用者から一言を頂きました。その中で戦争体験の話など聞かせて頂いたり、職員への労いの言葉を頂く事が出来ました。普段とは違う改まった雰囲気の中で、記念品を受け取る時の手の出し方、ご利用者の表情などから緊張感ある様子が伝わってきました。最後に皆さんで信濃の国を元気に歌い、和やかに会を終えることが出来ました。来年も、元氣なご利用者のお顔を見ながら敬老会が行えることを、楽しみにしています。

## 敬老会



### 一階敬老会

九月十二日(金)に入所の敬老会を行いました。二階は式典と出し物を行い、式典では米寿や白寿を迎えた利用者さんに前に出ていただき、お祝いの品物を渡した後、一言ずつ挨拶をいただきました。しっかりとした声で、それぞれの思いを皆さんに伝えておられました。百歳を迎えた方も二名おられました。出し物では、酔鼓の皆さんによる太鼓の演奏を聴きました。大きな太鼓の音が胸に響き、拍手をされる方や涙を流される方が多く見られました。皆さんが、いつまでもお元気で過ごせるようにお手伝いをしていきたい、と改めて感じる一日でした。



### 通所リハビリ敬老会

九月八日(月)～十一日(木)まで通所リハビリテーション(デイケア)の敬老会を開催しました。毎年恒例ではありますが、その日の長寿番付を行い三位まで発表し、記念品を代表して受けとっていただきました。今年の最年長は九十六歳女性の方でした。とてもお元気で気配りの上手な方で、素敵に年を重ねておられます。記念品としての花のプレゼントはベゴニアをお送りさせて頂きました。毎年好評で今年もとても喜んで頂きました。後半は毎日様々なボランティアに来て頂き、楽しい一時を過ごしました。フルート演奏では馴染みの曲を披露して頂き、一緒に歌い楽しみました。ゆったりとした時間を過ごしたフラダンス、三味線と民謡では竜峡小唄を音楽に合わせて職員が踊り喜んでいただきました。最終日はディールーム内を響き渡った迫力ある太鼓演奏でした。



## ゆいゆい新任職員紹介



栄養管理係

大下綾子

今年の六月から栄養管理係に調理員として勤務しております木下です。仕事を覚えるのに四苦八苦の毎日ですが、先輩方にご指導頂きながら頑張っています。よろしくお願います。



介護係(入所)

久保田直子

今年の五月から三階で、十月より二階で勤務しております、久保田直子です。月日の経つのは早く、こちらにお世話になってもう半年になります。未熟で至らない点が多々ありますが、頑張っていきたいと思えます。設備の整った素晴らしい建物の中で働く事ができ、感謝するばかりです

## 運動会をしました

### 三階運動会

十月二十三日(木)に三階Bチームでは、運動会を開催しました。さくらとすみれのユニットの利用者様二十二名が勢揃いし、ユニット対抗で戦いました。土屋事務長のひとことを頂き、引き締まった中で利用者様の選手宣誓、国歌斉唱で盛り上がりました。OT(作業療法士)の準備体操で身体をほぐしてから各主将の応援合戦の後、競技を開始しました。

利用者様が力を合わせ競技に取り組み、勝った負けたと笑顔や落胆の表情は、普段の生活の中では見られない姿でもあり印象的でした。

運動会といえばお弁当。栄養科の協力で当日の献立をお弁当箱に詰めてもらいました。ビール(ノンアルコール)にジュースもふるまわれ、職員も一緒に席に入りお弁当をいただきました。楽しく食べて飲んで、運動会を無事終えることができました。



### 二階運動会

毎年恒例行事となっている、ゆうゆう運動会が二階の利用者様四十名以上の参加があり、去る十月二十一日に開催されました。当日の日程で、行事食としておにぎりといなり寿司を作り、午後から運動会を行うというものでした。無理なく競技を楽しみながら当日へ期待が持てるよう、お茶を飲んだ後に練習も重ねてきました。

リングリレーとおみくじリレーは車椅子の方が多いため座って行う競技でしたが、借り物競走では、歩行可能な方三名が組を代表してかつらを借りに行くのですが、あまりにも似合いです。会場内大きな笑いに包まれました。赤組、白組対抗戦では、勝敗に一喜一憂する利用者様が多く、年齢を重ねても負けず嫌いは健在なんだと、新たな一面を見る事ができました。

運動会本来の・・・お弁当を持って身体を動かすひと時を想い出して頂く・・・そんな楽しい時間が過ごせたと思います。



# 今月のボランティアさん

## 「シニアボランティア」

平成二十六年九月から長野県シニア大学三十五期生の七名の皆さんが月二回、ゆうゆうに来て下さっています。主な内容はシート交換、お話し相手などですが、九月三十日には車椅子の拭き掃除とグリーンカーテンの後片付けをして下さいました。職員が普段、なかなか関われないことをしっかりとやって頂き、利用者さんにも好評で職員も助かっています。

十月は三階の利用者さんと、ゆつくりお茶を飲みながらお話し相手をして下さっています。同じ話をして怒らず優しく聴いてくれたり、地元ならではの情報を伝えてくれたりしているの、とても穏やかな雰囲気の中で時間が過ぎていきます。

職員が普段で  
きないことをし  
て頂き、本当に  
ありがたく感じ  
ています。  
今後も第二、  
第四金曜日に  
来て下さる予定  
です。



## 介護ワンポイントアドバイス⑧

現在、デイケアでは色々な作業活動を行っています。

定番の編み物・裁縫から始まり、ネット手芸・刺し子・ビーズ絵・ちぎり絵・貼り絵等々利用者様と話し合い、その方のやりたい・出来る作業を行っています。

その中で、今回は一部の作業を紹介したいと思います。指を動かすという事は、脳の老化防止にもつながります。手芸店で買えるものなので、もしよければご自宅でも挑戦してみてください。

### ◆ネット手芸◆

穴の開いた板(キャンバス)に糸を通して編み、デザインを作っていきます。ティッシュケースやカバン、しおり等色々作れます。キャンバスは大判の物と、キットになっている物があり、大判の物は自分の好きな型に切り取る事が出来ます。糸の色や模様を変えると色々な模様が出来てとても綺麗です。

### ◆刺し子◆

布地に糸で図柄を刺繍して縫いこんでいきます。布巾や暖簾・テーブルセンター等色々作れ、キットもあります。

### ◆ビーズ絵◆

丸いカラフルなビーズを圖案通り板にはめ込んでいき、さまざまな絵を作っていきます。額に入れて飾るととても綺麗です。



\*ネット手芸(右図)  
穴の開いた板に糸を  
通して編んでいきま  
す。右はティッシュケース。

\*ビーズ絵(下図)を  
にす  
おき  
ま  
す  
い  
き  
ま  
す  
お  
き  
ま  
す



## 編集後記

十一月になり寒さを感じるようになりました。季節の変わり目は体調を崩しやすいとは言われていますが、その通りに私は風邪をひき一日寝込んでしまいました。その後体調は戻り、仕事に子育てにバタバタな毎日ですが、普段元気だからこそ、その慌ただしい毎日を過ごさせています。皆さんも体調管理に気を付け、これからやってくる冬の寒さに負けないようにしましょうね。

(杉)